

梶田先生と振り返る思い出の一コマ

Vol.20

1984(昭和59)年に市民の健康づくりを推進する拠点施設として、保健センターがオープンしました。医師会など関係機関の協力のもと、住民健診・歯科健診をはじめ、健康相談、健康教育、各種予防接種、休日歯科診療などを実施してきました。また、1987(昭和62)年からは健康指導車「すこやか号」が地域に出向き、健康相談を行いました。※現在「すこやか号」はありませんが、保健センターでは健康相談やがん検診などを行っています。

1987(昭和62)年に当時の皇太子ご夫妻が保健センターを訪問し、献血の様子を視察されたんだよ。



保健センターに行けない市民のために、電話で気軽に健康相談ができる「健康テレフォンコーナー」が設けられたよ。



保健センター完成

1984(昭和59)年



キャラクター紹介

市内の小・中学生に配布された学習漫画『漫画でわかる 梶田隆章先生とニュートリノ』のキャラクターたちです。

ニュートリノ三兄弟



電ちゃん ミューやん タウっち

梨花(姉)



歩(弟)



梶田隆章先生



東松山市生まれ。東京大学宇宙線研究所教授。1998年にニュートリノ振動の発見を発表。2015年にノーベル物理学賞を受賞。

ちょっと

より道

おおおか し みんかつどう おおや
大岡市民活動センター(大谷)

大岡市民活動センターは、今年、オープン20周年を迎えました。この施設は、姉妹都市であるオランダ王国ナイメーヘン市との友好がさらに深まるよう、町並みや風車を模して建設されたものです。

センター内には、コミュニティホール、会議室、和室、茶室、クッキングルーム、工芸室などがあり、様々な講座やサークル活動が行われています。



交通：東武東上線「東松山駅」東口から市内循環バス(大谷コース)で「大岡市民活動センター」下車
所在地：大谷3400番地10
☎39-0602 ☎39-0676
開館時間 午前9時～午後9時30分
休館日 年末年始(12月29日～1月3日)



また、センターの南側に位置する「風車の見える丘」では、地域のボランティア活動により、四季折々の花が咲き、訪れた人々の心を癒やしてくれます。

毎年、4月に「大岡花まつり」、8月には「大岡地区納涼盆踊り大会」が開催され、地域住民の交流の場となっています。



ざる菊(風車の見える丘)



大岡花まつり